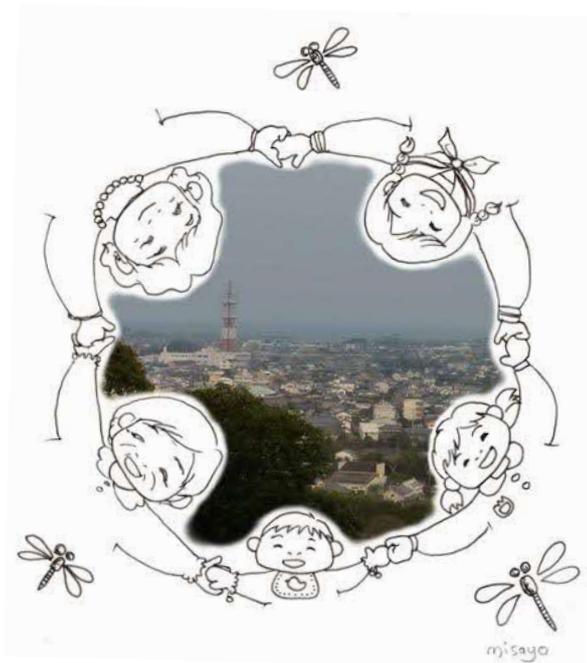


■ 提言書「高鍋町を女性が住みたくなる町にするための10の提言

高鍋町を  
女性が住みたくなる町にするための  
10の提言



平成29年1月13日

あきあかねの会

☆ あきあかね：日本を代表するアカトンボ 平地から山地にかけて、水田、池、沼、湿地などに生育する。

## 高鍋町を女性が住みたくなる町にするための 10の提言

- まず、男女共同参画社会を基盤とした「開かれたまち」にすることが大切です。
  - ◆提言1：開かれたまちへ：男女共同参画社会を基盤とした高鍋づくり
  
- 次に、まちづくりは継続が大切なので、「まちの人間力」と「まちの状況」が重要となります。だから、「子どもの育成と大人の活動・活用」、そして、「誇れる美しいまちづくりを目指すこと」が大切です。また、社会的な弱者が安心して暮らせるまちづくりも基本です。
  - ◆提言2：子どもの育成や大人も含めたまちづくり教育・実行システムの整備
  - ◆提言3：センスのあるまちとまちの顔づくり、みんなが誇れる「美しい高鍋づくり」
  - ◆提言4：社会的弱者への対応
  
- また、女性の気楽なたまり場、そして、生活を安定させる職場の確保や職場づくりが大切です。その延長に日々の「生き生きした生活」が繋がると考えます。同時に、安心・安全の営みやまちづくりも
  - ◆提言5：よろず相談、集いや交流、企画など女性の（気楽な）たまり場の整備
  - ◆提言6：職場の確保 & 農・畜産などまちの強みである産業資源を活かす
  - ◆提言7：生き生きしたライフ
  - ◆提言8：自然災害などへの対応を含めた安心・安全のまちを
  
- 情報技術( IT) はこれからの社会生活に不可欠な技術です。その技術を積極的に活かし、そして、人間らしい営みをさらに構築することが大切です。
  - ◆提言9：情報技術(IT)を活かし、人と人の関わりのある生活
  
- これからは家庭を築くように、自分の町を築く発想が住民に大切です。生活やまちの情報を共有し、発信できる、新しい組織体制が必要です。
  - ◆提言10：総合的な情報共有・発信機関や新しい住民参画のまちづくり組織の構築

## ◇ 10の提言の内容

各提言の内容を次に紹介しています。

- ◆**提言1：開かれたまちへ：男女共同参画社会を基盤とした高鍋づくり**
  - 1) 男女共同参画社会をまちのリーダー達や住民が理解(大人から子どもまで)
  - 2) 「誰もが人権が尊重され、性別に関わりなく、その個性と能力を発揮することのできる『男女共同参画モデル自治体』を目指して」
- ◆**提言2：子どもの育成や大人も含めたまちづくり教育・実行システムの整備**
  - 1) 高鍋で子どもを育てていく充実した教育環境・内容・システム
  - 2) 中高一貫教育や大人の活性化(自己活性・充実プログラム)
  - 3) 高鍋の地区づくり・まちづくりの社会実践教育(子どもから大人まで)
- ◆**提言3：センスのあるまちとまちの顔づくり、みんなが誇れる「美しい高鍋づくり」**
  - 1) 若い女性が住みたいくなる心地よい、おしゃれな、生き活きたまち
  - 2) 自然遺産・歴史遺産・文化遺産などを大切に「高鍋らしさ」を感じるまち!
  - 3) 多様な景観資源と住民力とまちを結びつけた「美しいまちづくりモデル」を目指して!
- ◆**提言4：社会的弱者への対応**
  - 1) 子どもの貧困の改善
  - 2) 子育てや介護(ダブルケアができる町)
  - 3) 障害者や一人高齢者も暮らしやすいまち
- ◆**提言5：よろず相談、集いや交流、企画など女性の(気楽な)たまり場の整備**
  - 1) 女性の気楽なたまり場、育児の悩み、子育てや介護などを気楽に聞ける
  - 2) 困ったときはお互いさま、知恵の交流、イベント企画、憩いの場など
  - 3) 自由な語らいの場、セミナー、女性の起業、活動できる場づくり
- ◆**提言6：職場の確保 & 農・畜産などまちの強みである産業資源を活かす**
  - 1) 職場の確保や職場づくりや起業おこし & 女性の活動の場の開発
  - 2) 農・畜産の振興
  - 3) ものづくり・地域づくりなどで産業資源の活用
- ◆**提言7：生き活きたライフ**
  - 1) 明るさや笑顔がたえない町へ
  - 2) 身近に、気楽に集い、語り合い、活動もできる場所づくり(公民館活用含)
  - 3) ストレスの(少)ない、元気なライフ
- ◆**提言8：自然災害などへの対応を含めた安心・安全のまちを**
  - 1) 生死に関係する地震・津波・台風・異常気象被害への対応
  - 2) 災害知識・犯罪防止・危機管理などの習得と避難訓練など
  - 3) いじめ・詐欺・交通安全・心肺停止時などの対策・対応
- ◆**提言9：情報技術(IT)を活かし、人と人の関わりのある生活**
  - 1) 情報技術の理解と積極的活用 & AI(人工知能)の有機的な活用も
  - 2) ITビジネスの開発や家でもできるITビジネスなどのスキルアップ
  - 3) 個人生活や共同生活などにも有効な活用を
- ◆**提言10：総合的情報共有・発信機関や新しい住民参画のまちづくり組織整備**
  - 1) 衆知を活かせる手法やシステムの開発(人間力を活かして)
  - 2) 情報の入手・情報の発信・情報の共有 & ITによる交流や協働
  - 3) 情報技術を生活化した新しい住民参画型まちづくりも

